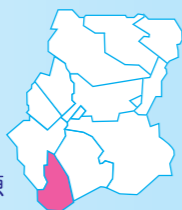
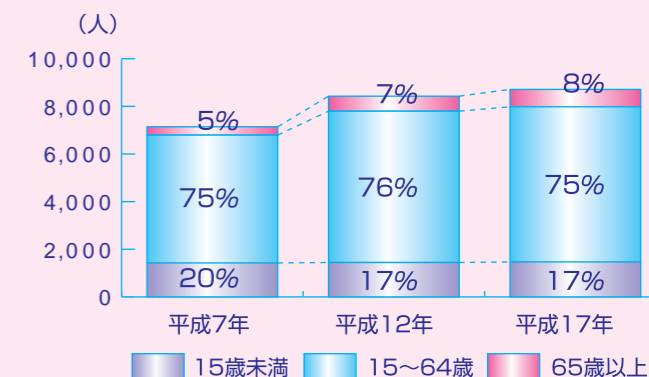


佐江戸加賀原地区

佐江戸加賀原



*人口 約8,700人
 *世帯数 約3,400世帯
 *平均世帯人員 2.60人
 *平均年齢 36.5歳
 (平成17年3月現在)



目標 1 地域の人々が集まる場などを活用して、ふれあう機会を増やそう!

現状と課題

地域の人々の顔がお互いに見えにくくなっています。楽しい地域の行事などを捉え、地域の人々がふれあうきっかけとなるように工夫が必要です。

地域には運動会、盆踊り、敬老会などたくさんの行事があり、ふれあう機会になっています。

これからこんなことに取り組みます!

- ◆お祭りなど地域の行事の情報が届くように工夫します。(例えば、ゴミ置き場に掲示するなど)
- ◆昔から住んでいる人と新しく移り住んできた人がお互いに声をかけあって、顔の見える関係づくりを進めます。
- ◆年齢の違う子どもたちがふれあう機会を増やしていきます。

【推進主体】

町内会自治会、民生委員児童委員
 保健活動推進員、子ども会、小・中学校など



もちつき



佐江戸加賀原地域ささえ合い連絡会、ボランティアクラブ、いこい(交流会)グループつばさ、ボランティアはまゆう、ボランティアかがはら

〔子育て支援〕

育児教室

〔子供会〕

佐江戸子供会、加賀原クラブ、シンフォニックヒルズ子供会
 ハーモニーヒルズ子供会

〔高齢者〕

佐江戸第一親和会、佐江戸第二親和会、加賀原やよい会
 加賀原クラブ、加賀原二丁目百寿会(老人会クラブ)

〔婦人会〕

佐江戸婦人会、地域婦人会

ただいま活動中!



このほかにも地域の活動があります

目標 2 地域の中で人々が活躍する場をつくろう!

現状と課題

地域に関心があっても、地域活動に参加する方法が分からない人々があります。それぞれの知恵や力が発揮できるような環境づくりが必要です。

これからこんなことに取り組みます!

- ◆若い世代に地域活動への参加方法を知らせます。
- ◆町内会自治会やPTAなどの活動経験者に、活動継続の声かけをしていきます。
- ◆役員OB・熟年層が地域で活躍できる場をつくっていきます。
- ◆地区社会福祉協議会を多くの方に知ってもらい、困った時に安心して相談できる仕組みをつくっていきます。

若い人も問題意識を持っている人が増えています。

【推進主体】

町内会自治会、地区社会福祉協議会
 活動経験者、民生委員児童委員
 保健活動推進員、友愛活動推進員
 など

目標 3 地域の情報をわかりやすく伝える工夫をしよう!

現状と課題

転入してきたばかりの人や町内会自治会に加入していない人にも、地域の活動や行事などの情報が行き渡ることが必要です。

佐江戸加賀原では自治会の新聞を出しています。



ひとり暮らし等定期訪問

これからこんなことに取り組みます!

- ◆地域の行事や地域活動等の良さをもっとアピールします。
- ◆町内会自治会に入っていない人にも情報が伝わるよう、回覧の工夫、立ち話、口コミなど情報の伝達方法を考え、取り組みます。

【推進主体】

町内会自治会など